



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

区政報告について
ご意見、ご要望を
お待ちしております。

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

品川低空飛行は撤回を

成田空港周辺を現地調査

▶田んぼに囲まれた成田空港から6km地点を調査（羽田空港では大井町駅に相当）



2年半後となる2020年導入をめざし強引に検討を進めている羽田新ルート問題。住環境への影響を調査するため成田空港の周辺調査を9月4日（月）に行いました。大井町と同じ地点は山と田んぼ

空を体感してほしい」と市民団体の方が新ルートにおける大井町駅付近と同様の高度300mを通る地点、成田空港から6km地点で騒音測定をしました。ここでの最大騒音は約78デシベルでした。「テレビの音が聞こえない。窓がバタバタする。貨物便が通るとさらにひどい」などの実態も伺いました。

落下物の被害

着陸機からの落下物も問題です。国土交通省は対策強化を説明しますが、毎年のように発生しています。地元の方は「今年6



◀現地調査後、住民の皆さんと懇談会

月には民家の屋根に穴が開く事件が起きたが、落下物と思われる氷塊を国土交通省の職員が確認できなかった。カウントされなかった。人口の多い都市では落下物による人命へのリスクはより高い」と話します。危険な品川低空飛行は撤回すべきです。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、32歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

成田市では

夜間飛行が大問題

成田空港では飛行時間が朝6時から夜11時までとする確認書を39年前に国と自治体で結びましたが、国土交通省はこれを無視し航空機の需要増加を理由に、朝5時から深夜1時へと3時間の飛行時間拡大が示され、住民から「着陸機が飛ばない時間から深夜4時間のみとは住民の睡眠をどう考えているのか」と怒りの声が大きく広がっています。

ルート近くの住民は「親子3世代で暮らしてきたが、娘たちが子どもの環境を考えると騒音のひどい地域から引越したい」と話している。そこに深夜の時間延長とは許せない。すでに私の集落では110軒から40軒に減った。家族も集落もバラバラにする計画だ」と話します。

都心低空飛行ルート の白紙撤回を求める講演会

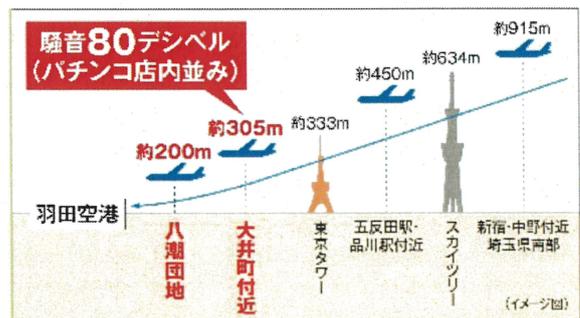
10月9日(祝・月)

午後7時～9時15分

空の一方的支配を許してはならない！
—宇宙開発・日米安保・オリンピック—

池内了名古屋大学名誉教授

きゅりあん7階イベントホール



▲羽田新ルート着陸高度図。東京タワーより低い高度で着陸してくる。力をあわせて計画を撤回させよう。

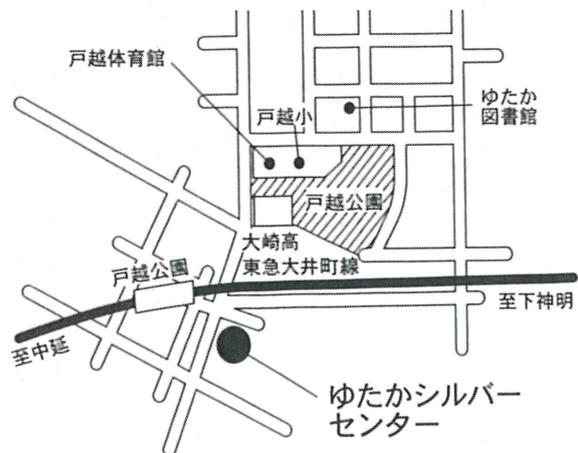
区政報告会

10月22日(日)

午後1時30分～

ゆたかシルバーセンター

区政報告を行い、みなさんからご意見、ご要望も伺って、区政にいかしていきます。ぜひご参加ください。



無料
法律相談

無料



10月17日(火) 午後6時～8時



会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡ください。TEL 3786-6674

日本共産党